

さい帯血等の研究利用及び提供状況について (2023年度)

(1) 保存されない臍帯血

さい帯血バンクで受け取ったさい帯血は細胞数測定などの検査を行い、基準を満たした場合に移植用として保存されます。しかし、残念ながら基準を満たさなかったさい帯血（保存されないさい帯血）は廃棄するか、医療の向上を目的とした研究に利用させていただいております。

当さい帯血バンクの保存されないさい帯血で研究利用されたものはありません。

(2) 調製・保存されたさい帯血

調製・保存されたさい帯血は、患者さんの移植にもちいられますが、移植用さい帯血の一部を事業の運営に影響が生じない範囲で、「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律の運用に関する指針」に基づき、造血幹細胞移植の安全性及び有効性の向上のための研究、疾病の新たな予防法及び治療法の開発等の研究に利用させていただいております。

当さい帯血バンクの調製・保存されたさい帯血で研究利用されたものはありません。

(3) さい帯血の保管検体

移植に用いる臍帯血は、再検査、精密検査、遡及調査又は提供前検査を行うために、その検体を保管しています。この保管検体の一部を事業の運営に支障が生じない範囲で、「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律の運用に関する指針」に基づき、造血幹細胞移植の安全性及び有効性の向上のための研究、疾病の新たな予防法及び治療法の開発等の研究に利用させていただいております。

当さい帯血バンクのさい帯血の保管検体で研究利用されたものはありません。

(4) さい帯血情報

臍帯血バンクで調製保存されたさい帯血の血液型、採取日、HLA型、有核細胞数、CD34陽性細胞数、性別等の情報を匿名化し、医療の向上を目的とした研究に必要な事項のみを利用させていただいております。当さい帯血バンクのさい帯血情報は以下のような研究に利用されました。

No.	研究目的等	施設名
1	全国臍帯血バンクを介したさい帯血移植成績の解析に関する共同研究：より有効な臍帯血ユニットの同定と供給を目指して	一般社団法人 中部さい帯血バンク
2	臍帯血採取マニュアル作成のための臍帯血採取手技の情報収集と解析	日本赤十字社 血液事業本部

さい帯血等の研究利用及び提供状況について (2022年度)

(1) 保存されない臍帯血

さい帯血バンクで受け取ったさい帯血は細胞数測定などの検査を行い、基準を満たした場合に移植用として保存されます。しかし、残念ながら基準を満たさなかったさい帯血（保存されないさい帯血）は廃棄するか、医療の向上を目的とした研究に利用させていただいております。当さい帯血バンクの保存されないさい帯血は以下のような研究に利用されました。

No.	研究目的等	施設名	本数
1	新規臍帯血凍害保護液の有用性に関する検討-解凍後の幹細胞回収率の向上等を目指して-	日本赤十字社 近畿ブロック血液センター	4
		合計	4

(2) 調製・保存されたさい帯血

調製・保存されたさい帯血は、患者さんの移植にもちいられますが、移植用さい帯血の一部を事業の運営に影響が生じない範囲で、「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律の運用に関する指針」に基づき、造血幹細胞移植の安全性及び有効性の向上のための研究、疾病の新たな予防法及び治療法の開発等の研究に利用させていただいております。

当さい帯血バンクの調製・保存されたさい帯血で研究利用されたものはありません。

(3) さい帯血の保管検体

移植に用いる臍帯血は、再検査、精密検査、遡及調査又は提供前検査を行うために、その検体を保管しています。この保管検体の一部を事業の運営に支障が生じない範囲で、「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律の運用に関する指針」に基づき、造血幹細胞移植の安全性及び有効性の向上のための研究、疾病の新たな予防法及び治療法の開発等の研究に利用させていただいております。

当さい帯血バンクのさい帯血の保管検体で研究利用されたものはありません。

(4) さい帯血情報

臍帯血バンクで調製保存されたさい帯血の血液型、採取日、HLA型、有核細胞数、CD34陽性細胞数、性別等の情報を匿名化し、医療の向上を目的とした研究に必要な事項のみを利用させていただいております。当さい帯血バンクのさい帯血情報は以下のような研究に利用されました。

No.	研究目的等	施設名
1	全国臍帯血バンクを介したさい帯血移植成績の解析に関する共同研究 : より有効な臍帯血ユニットの同定と供給を目指して	一般社団法人 中部さい帯血バンク
2	臍帯血採取マニュアル作成のための臍帯血採取手技の情報収集と解析	日本赤十字社 血液事業本部

さい帯血等の研究利用及び提供状況について (2021年度)

(1) 保存されない臍帯血

さい帯血バンクで受け取ったさい帯血は細胞数測定などの検査を行い、基準を満たした場合に移植用として保存されます。しかし、残念ながら基準を満たさなかったさい帯血（保存されないさい帯血）は廃棄するか、医療の向上を目的とした研究に利用させていただいております。当さい帯血バンクの保存されないさい帯血は以下のような研究に利用されました。

No.	研究目的等	施設名	本数
1	臍帯血受入時における輸血用凝集塊除去フィルターの有用性に関する検討	日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター	10
2	廃棄試料中に含まれる白血球細胞成分の有効活用の検討	日本赤十字社 九州ブロック血液センター	63
合計			73

(2) 調製・保存されたさい帯血

調製・保存されたさい帯血は、患者さんの移植にもちいられますが、移植用さい帯血の一部を事業の運営に影響が生じない範囲で、「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律の運用に関する指針」に基づき、造血幹細胞移植の安全性及び有効性の向上のための研究、疾病の新たな予防法及び治療法の開発等の研究に利用させていただいております。

当さい帯血バンクの調製・保存されたさい帯血で研究利用されたものではありません。

(3) さい帯血の保管検体

移植に用いる臍帯血は、再検査、精密検査、遡及調査又は提供前検査を行うために、その検体を保管しています。この保管検体の一部を事業の運営に支障が生じない範囲で、「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律の運用に関する指針」に基づき、造血幹細胞移植の安全性及び有効性の向上のための研究、疾病の新たな予防法及び治療法の開発等の研究に利用させていただいております。

当さい帯血バンクのさい帯血の保管検体で研究利用されたものではありません。

(4) さい帯血情報

臍帯血バンクで調製保存されたさい帯血の血液型、採取日、HLA型、有核細胞数、CD34陽性細胞数、性別等の情報を匿名化し、医療の向上を目的とした研究に必要な事項のみを利用させていただいております。

当さい帯血バンクのさい帯血情報で研究利用されたものではありません。